

＜教科等横断型授業＞		英語科（英語コミュニケーションⅠ）×国語科（現代の国語）学習指導案				
日時	令和4年 6月13日（月）第6時限		教室	343教室		
本時の主題	日本の伝統芸能である講談を知るとともに、アメリカ出身の女性講談師のメッセージを読み取る。					
使用教科書	英語科	英語コミュニケーションⅠ				
	数研出版	BLUE MARBLE English Communication I				
学習単元	英語科	英語コミュニケーションⅠ				
	Lesson 3	The Fascinating World of a Professional Storyteller				
実社会での課題	日本の伝統芸能である、講談。アメリカ出身の女性講談師、旭堂南春がインタビューを通して、日本の若者に訴えたいことは、日本人が講談に興味を持っていないので、国内で人気がないこと。日本文化のすばらしさを分かち合いたいと願う彼女の思いを読み取る。				関連項目	
					Science	
					Technology	
					Engineering	
					Liberal Arts	○
					Mathematics	
	SDG	4				
評価規準	知識・技能	本文の内容について、聞いたり、読んだりして、情報や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解しようとしている。				
	思考・判断・表現	本文あるいは本文に関連する内容について、事実や自分の考え、気持ちを論理的にまとめながら、適切に話したり、書いたり、伝え合おうとしている。				
	主体的に学習に取り組む態度	ペアやグループワークを通して、他者に配慮しながら伝える、発表を聞いて積極的に質問するなど、主体的、自律的にコミュニケーションを図ろうとしている。				
指導過程	学習活動		時間	指導上の留意事項	評価方法・資料等	
	導入	1 単語テスト	15	○正確に解答ができていないか確認する。	・テスト用紙	
	展開	1 本時の主題について考える。	15	○日本人になじみのある落語と講談にどのような違いがあるのか理解させる。	・PC 【評価方法】 ○英問英答 (思考・判断・表現) (主体的な態度)	
		2 本文より南春氏のキャリアに関する情報を読み取る。	10	○どのような経緯でこの仕事をするようになったのか、彼女の講談に対する思い、困難、そして、日本人へのメッセージを読み取る。		
	3 TF問題で確認する。	5	○正解の根拠を確認する。			
整理	1 本時のまとめをする。 2 課題を提出する。	5	○南春氏の考えに対して自分の考えを書いて提出させる。	・ロイロノート ・一人一台端末		
備考	1年普通科 40名					